

まだらの風



令和6年4月8日
学校便り No.1
校長 原口 真

『 見つけよう自分らしさ、認めよう仲間の良さ、高めよう馬渡の力 』
～自分を愛し、周りの人を愛し、島を愛する児童生徒に～

◆令和6年度 よろしくお願ひいたします◆

今年度より馬渡小中学校にお世話になります校長の原口真(はらぐち まこと)です。城東中学校より赴任しました。子どもたちの元気な声が学校に響く新学期が来るのを心待ちにしていました。新任校長で、島の勤務も初めてですので、色々行き届かないところが多いかと思いますが、馬渡島の子どもたちのために、全職員で力を合わせて精一杯頑張ってまいりますのでよろしくお願ひいたします。

保護者・地域の皆様におかれましては、本校の教育活動にご理解とご協力をいただくことが多々あると思いますが、どうぞよろしくお願ひいたします。

◆始業式の話から◆

4月8日(月)、小2、小4、小5、小6、中2、中3の児童生徒9名全員が出席して始業式を行うことが出来ました。始業式では、今年度の学校教育目標について、次のような話をしました。

今年度の馬渡小中学校教育目標は「『見つけよう自分らしさ、認めよう仲間の良さ、高めよう馬渡の力』～自分を愛し、周りの人を愛し、島を愛する児童生徒に～」です。

みなさん一人ひとりそれぞれにかけがえのない大切な存在です。自分らしさに間違いはありません。何に興味があり、何が得意で、どんな思いを持っているのか、そしてこれからどう生きていこうとしているか。決めるのは自分、あなたの人生の主人公はあなた自身です。

自分がどんな人間なのか、「自分らしさ」を知る一番の方法は、他の人と触れ合うことです。他の人がどんなことを考え、何をしているのか、多くの人と接することを通して、自分の考えや行動に磨きがかかり、「自分らしい良さ」を創り上げていきます。ですから、自分を創り上げるために、他の人の良さにも気づき、認めることが大切です。馬渡小中学校は、今度入学してくる新入生を含めて、小学校6人、中学校8人の小さな学校で、相手のことがよく見えます。お互いに認め合うことを通して、共にこの島で生活していく仲間として相手を尊重する(その人らしさを大切に)心を育ててください。

馬渡小中学校に通うみなさんは、一人ひとりが家族の宝物であり、地域の宝物であり、学校の宝物です。希望という名の宝物です。みなさんには、学校という場所でみんなと学ぶことを通して、確かな知識をもとにしっかり考え判断する力、仲間を思いやり自分を大切に作る心の力、健康な体を作り自分を鍛える力を高めてもらいたいと思います。みなさん一人ひとりの力が高まることが馬渡小中学校全体の、そして馬渡島という地域全体が元気になることにつながります。みんなの力を合わせて、元気で楽しい馬渡小中学校を創り上げていきましょう。

◇転入のご挨拶

このたびの人事異動で、右記の者が本校へ着任いたしました。いろいろな場面でお世話になることと思います。どうぞ、よろしくお願ひいたします。

よろしくお願ひいたします【転入の先生方】

校長	原口 真	城東中学校から
中教諭	林 秀樹	佐賀県教育委員会から
小教諭	倉崎 葵	東山代小学校から
小教諭	松本 幸士	北鹿島小学校から
小教諭	戸川 裕介	浜崎小学校から
中教諭	高田 雅彦(国語)	相知中学校から
中教諭	吉田 聡美(英語)	基山中学校から
中教諭	澁谷 優稀(理科)	東原彦舎東部校から
主事	前田 尚輝	牛津高校から

